社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和05年11月22日

計画の名	称 博多港海岸に	おける総合的な津波・高潮・侵食	対策の推進(防災・安全)											
計画の期	間 令和02年	度 ~ 令和06年度 (5年間)	1					重点配分類	対象の該当					
交付対	象 福岡市													
計画の目	標 大規模地震に	伴う津波、台風等に伴う高潮、海道	≑侵食に対して海岸保全施設 の	の機能確保を行い、人命・財産	産を防護する。 0 C │									
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	208 A	0 D	0 効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D) 0 %									
計画の成果目標(定量的指標)														
来므	定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値						
番号								中間目標値	最終目標値					
							R1年度末	R4年度末	R 6 年度末					
1	海岸保全施設につ	いて、適切な整備・改良を行うこ。	とにより、博多港海岸の防災権	幾能の確保、施設の延命化を	図る。									
	老朽化対策を実施	した海岸保全施設の延長[m]					0m	110m	110m					
							_							
	備考等	個別施設計画を含む	○ 国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む	- 避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供					

A 基幹事業			T	T							T . =	T				T		
		事業	地域	1	直接		│ │種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/				(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接				(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R02 _F	02 R03 R04	₹04 R	R05 R06	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果 ###																
		備考		T,	T+1+	T,	T=	T	T	T=	T,						Т	<u></u>
海岸事業	A09-001	海岸 ————	一般	福岡市	直接	福岡市	老朽化	港湾 	博多港海岸 (和白地区)	延長L=110m	福岡市					200		策定済
																		
		<u> </u>																
	A09-002	海岸	一般	福岡市	直接	福岡市	津高	港湾	博多港海岸(海岸保全基	海岸保全基本計画変更に係る	福岡市					8	-	- '
1		ı							本計画変更)	整備に関する案の作成							1	'
1																		
I		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·																1
I											小計					208		T
I																		
			\top	T	\top	T	T	$\overline{}$		T	合計	\top	\top	\top		208		\top
											1						<u> </u>	
	}																	
			\top	\top	\top	\top	\top	T	<u></u>		T	\top	\neg	$\overline{}$		\Box		\top
								<u> </u>									<u> </u>	
			$\overline{}$	\top	$\overline{}$				T	Т	Т	\top	-	—	$\overline{}$	T	Т	
								<u></u>								'		
										Т	Т							
				<u></u>										\perp		!	1	
		<u> </u>																
		1														<u> </u>	1	
					•	•	, •											
											-						-	

1 案件番号: 0000530060

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R02	R03	R04	(14,13,13)
配分額 (a)	50	50	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	50	50	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	50	50	
支払済額 (e)	0	50	50	
翌年度繰越額 (f)	50	50	0	
うち未契約繰越額(g)	1	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	2	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				

案件番号: 0000530060